

Topics

第231回産学官イブニング研究交流会開催！

1月18日(水) 令和2年1月以来3年ぶりに、産学官イブニング研究交流会を単独で開催し、42名のご参加をいただきました。県南技研の佐藤所長が講師となり「鉄のお話～鉄されど鉄」と題して講演を行った後、引続き交流会をおこないました。

コロナ禍で交流会の開催を控えてきましたが、久々に皆で集まって楽しい雰囲気です。終わることができました。

【次回予定】

■第232回 2月15日(水) 13時～
一関市総合体育館 (講演のみ)

第16回企業情報交換会講演の部と併催

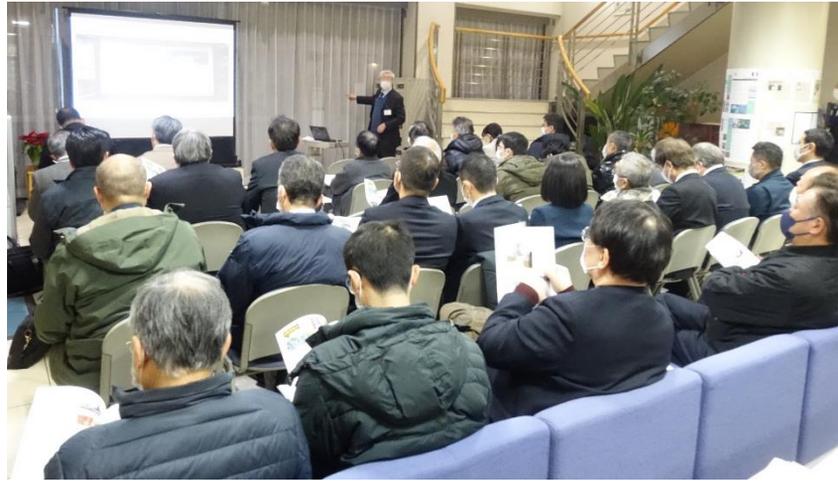
講演 もはや夢ではなくなった
「水素融合エネルギーの実現」
～イーター(ITER)の建設～

講師 量子科学技術研究開発機構
ITER日本国内機関長
杉本 誠 様

■第233回 3月15日(水) 18時～
ホテル松の薫一関 (講演・交流会)

講演 「地域に根差す北光の事業展開」

講師 株式会社 北光
代表取締役社長 佐藤伸也 様



県南技研 佐藤所長の講演の様子 (県南技研1Fにて)



交流会の様子 (県南技研2Fにて)

Topics

品質管理入門講座開催

1月13・20・27日の3日間のコースで、品質管理入門講座を開催し、6名が受講しました。今回受講された方は、品質管理に関する基礎の習得を目的に参加されておりましたので、講師の先生は、基礎知識～QC7つ道具等、丁寧に講義していました。来年度は、6月に品質管理入門講座を予定しておりますので、ご活用ください。



品質管理入門講座の様子



第3水曜日は・・・
イブニングの日

皆様お誘い合わせのうえ、
ご参加頂けますようお願いいたします。

異物分析では、加熱の有無が重要になる場合があります。特に食品などは加熱調理工程の前後が推定出来ることで、混入経路の絞り込みが出来る場合があります。

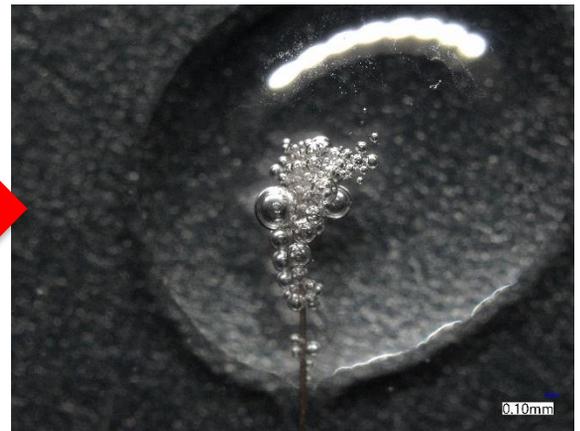
植物や昆虫、動物の多くはカタラーゼと呼ばれる酵素を持っています。このカタラーゼは、調理などで熱を加えることで、その機能を失います（失活）。この失活を調べる事で、加熱の有無を推定することが出来ます。

このカタラーゼは過酸化水素を分解する触媒の作用があります。分析したい異物に3%程度の過酸化水素水を滴下し、発生する酸素を確認することで加熱の有無が推定出来ます。実際には発泡の有無を確認します。

なお、毛髪の場合は毛根部分が存在しないと確認が出来ない、長期間の保管やアルコール等の薬品の付着による失活、調理温度が低い場合は発泡する場合があるなど、注意が必要です。



3%過酸化水素水



3%過酸化水素水を滴下したところ、発泡が確認された。カタラーゼが失活していないと考えられるため、加熱された可能性は低いと推定される

News

人材育成講座のご案内 -詳細はお問合せ下さい。-

今年度も、残り僅かとなりましたが、下記2講座を募集しております。分析対象を事前にご相談いただくことで、オーダーメイド的な測定・分析にも対応いたしますので、是非ご検討下さい。3/2、3/3に予定のExcel VBA講座（入門編）は、満席となりました。

* 来年度の人材育成講座については、県南技研だより3月号でご案内いたします。

	講座名	内容	日程・受講料
1	粒子測定装置習得講座	純水・水道水・ウルトラファインバブル水、それぞれの測定実習を行い、それぞれの液中に含まれる粒子の比較を行います。普段お使いになっている“水”の持込測定も可能です。	R4.4月～R5.2月迄 1時間程度(事前予約) 1,000円 各回1社
2	栄養成分分析装置習得講座	成分測定を行うための前処理と装置の原理について説明後、実習を行います。実習で使用するサンプルは、持ち込みを原則とします。	R4.4月～R5.2月迄 1時間程度(事前予約) 1,000円 各回1社